



加久藤中だより

あいさつ
日本一

自主と共生
感謝と貢献

令和3年 4月23日 発行 No.1

えびの市立加久藤中学校 文責：校長

新年度スタート！

新年度がスタートし、4月6日に新任式・始業式が行われました。今年度は、新たに10名の先生方をお迎えしました。生徒たちも気持ち新たにこの日を迎え、校内に笑顔であいさつをする声が響き渡り、令和3年度がスタートしました。

また、8日に行われた入学式では、新型コロナウイルス感染症の感染予防の取組から、ご来賓や在校生が不在の中、規模を縮小して式を執り行いました。しかしながら、新入生の力強い返事が「これから中学生としてがんばります。」という決意に聞こえ、とても頼もしく感じたところです。在校生は、それぞれの教室において、映像を通して入学式に参加しました。

新型コロナウイルス感染症の終息はまだまだ見えない状況です。この厳しい状況ではありますが、一人一人が最善の注意を払いながらも、志を高くもち、自らの可能性を輝かせながら、実り多い中学校生活を送ることを期待しています。全校生徒の皆さん、保護者の皆様方、地域の皆様方、この国難を乗り越えるためにともに頑張りましょう！



【新入生誓いの言葉】



【新入生氏名点呼】

目指すべき学校の姿

本年度の「学校経営4つの視点」を説明させていただきます。
自立…自ら主体的に行動し、自らを律し、その責任の一切を自らが負う、強さとたくましさや備えた人間を育てる。
共生…「つながり」を大切に、自他の違いを認め、思いやりや優しさをもって共に成長しようとする人間を育てる。
感謝…受けた御恩を行動で返し、自分を支えてくれたそのすべてに対して、「お陰様」の心をもって行動しようとする人間を育てる。
貢献…なにが自分にできることを常に考え、気づいたことを素直に行動に移せる人間を育てる。

令和3年度、新任の校長として、加久藤中学校に赴任してまいりました、「日高康州（ひだかやすくに）」と申します。えびの市の学校に勤務するのは初めてです。分からないことばかりですが、加久藤中学校の生徒一人一人が「毎日、学校に行くのが楽

しいと感じることができるような学校づくりを目指して努力いたします。何かとお世話になったり、ご迷惑をおかけしたりすることがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の目指すべき学校の姿は、基本的に昨年度のもの継続・発展させていきたいと考えております。これまでよかった点はさらに伸ばし、満足いかなかった点は改善を図ってまいります。

対面式、部活動紹介、支派でした！

4月12日(月)の午後、新入生対面式と部活動紹介が行われました。今年度は、感染防止の取組を講じた上で全員揃っての対面式をおこないました。生徒会役員や各専門委員会の委員長・副委員長を中心に、学校生活をわかりやすく説明したり、モデルで見て分かるような工夫を交えながら活動内容を紹介しました。その後に行われた部活動紹介では、各々が工夫した方法で、それぞれの部のよさをアピールしていました。短い準備時間でしたが、しっかりと部活動の魅力が伝わったと思います。



吹奏楽部の演奏・演技



生徒会役員の説明

体育大会結団式

4/14(水)に、体育大会に向けた結団式が行われました。今年度も、全校生徒が「赤団」と「青団」の2団に分かれ、総合優勝・応援賞・活力賞の3つの賞を目指します。両団とも一致団結し、自主的に取り組んでくれると思います。新型コロナウイルス感染症防止を最優先に、体育大会を実施していかねばなりません。そのため、今年度も半日の開催といたします。昼食時の密を避け、生徒、保護者、地域の方々の安全と安心を確保するための取組です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

生徒たちは、制限のある中ではありますが、しっかりと準備をし、大会当日は精一杯のパフォーマンスを披露してくれることと思います。頑張る生徒の姿を見ていただけると幸いです。



大会スローガン



両団の団長・副団長